



令和7年5月20日
江東めぐみ幼稚園

めぐみほけんだより 5月号

新年度がスタートして、あっという間に1か月が経ちました。子どもたちは新しい環境にもだいぶ慣れてきましたが、少し疲れが出てくる頃かもしれません。体調管理に注意していきましょう。

登降園時の交通安全

子どもから目を離さないように！

交通事故は、保護者が近くにいるときにも起こります。

散歩や買い物、登降園時には常に手をつなぎ、子どもが保護者から離れて歩くことがないようにしてください。

また、子どもを自転車や車から降ろした直後は、子どもから目を離さないでください。



子どもに教えたこと

① 歩く場所

- ・歩道または白線の内側を歩く
- ・道路の右側を歩く

② 道路の渡り方

- ・信号の色の意味
- ・信号のない交差点の渡り方

③ 標識の見方

- ・よく目にする標識や表示の意味

④ やってはいけないこと

- ・道路への飛び出し、道路での遊び



胃腸炎が流行しています

ノロウイルスを含む胃腸炎が流行しています。発熱、腹痛、嘔吐、下痢などの症状がある場合は登園を控えていただくようお願いします。

また、朝ごはんがあまり食べられなかった、いつもより明らかに元気がない、といった場合も無理しないようにしましょう。

ウイルス性の場合、症状が治まってからも1～2週間は便中にウイルスが排出されるため、注意が必要です。



爪について



爪が伸びていると、自分やお友達をひっかいてしまったり、折れたりなど、けがの原因となります。

また、指しゃぶりや爪を噛むくせがある子も多く、汚れたままにしておくとばい菌を直接取り込んでしまいます。

週に一度は指先のチェックを行うようにしましょう。

お子さまの体調が悪い時には・・・

咳・鼻水などの風邪症状がある時は、早めの病院受診や休息をとりましょう。

無理をしないことが早期回復にも繋がります。

また、37.5℃以上の発熱や、下痢・嘔吐があった場合は、症状が治まって24時間以上経過してからの登園になります。解熱剤を服用しての登園はお控えください。

園の感染まん延防止にご協力お願いいたします。